



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙ほか. 天界 1925, 5(51)

ISSUE DATE:

1925-03-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/160239>

RIGHT:

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可（毎月一冊二十五日發行）  
大正十四年三月二十四日印刷納本 大正十四年三月二十五日發行



Vol. V, No. 51.

April 1925.

第五卷

天 界

第十五號

大正十四年四月  
號



內容

繪口 北亞米利加星雲

天體の壽命

太陽黑點は何時頃から見られたか

赤色の星

希臘神話物語(三)

アントニアデ氏の火星觀測

ライデン天文臺挿話

星に導かるゝ音樂家

海外日誌(二十五)

四月の天象と掩蔽

通信、報告、編纂室便其他

H. H. ターナー 壺

伊藤 謹 伍

P. W. メリル 三

荒木 千里 三

中村 要 三

山本 一 清 三

山本 一 清 三

山本 一 清 三

山本 一 清 三

上田 穰 三

助教授理學士

# 天文同好會

本部

京都大學

天文臺內



聖護院局私書函

第十一號

(振替口座大阪)

五六七六五

## 入會の獎め

宇宙の問題、人生の問題について解決を得んとする人、天界の神祕を探らんとする者、星辰を友として浩然の氣を恣まゝにせんとする士は同好會に入り給へ。

天文學は現代科學の精華、科學中の科學、眞の權威、眞の嚴肅、眞の精確、眞のチャームを味はんとするの人は同好會に入り給へ。

### 同好會規則摘要

目的 天文學の普及、同好者の親睦事業

講演 毎月例会、毎年大會、其他

支部に支部會

講習 基礎智識普及のため、隨時

雜誌 『天界』 毎月一回會員に配布

觀測 隨時

會員 誰でも歡迎

會費 毎月金參拾錢(半年壹圓七拾

錢、一年參圓)

Contents of THE HEAVENS No. 51..... Editor T. Araki.  
Asist. C. Kobayasi

The America Nebula in Cygnus (Frontispiece)

H. H. Turner : The Life of a Star.....

J. It O: History of the Sun-Spot observation.....

P. W. Merril : Red Stars.....C. Araki : Story of Greek gods (3)...

.....K. Nakamura : On Antoniadi's observations of Mars.....

I. Yamamoto : At Leyden Observatory.....

A Musician guided by Stars.....I. Yamamoto : My Diary Abroad

(25).....Y. Ueta : Heavenly phenomera in April.....

Letters, Reports.....etc, etc.

Published by the Society of Astronomical Friends,

Kyoto University Observatory.

(P. O. Box Shogoin No. 11.)



北亞米利加星雲

## 天文家の言ひ分<sup>ぶん</sup>

在バリ 山 本 生

どうした理由でか、近頃、かの有名なフランスの天文學者C・フラムマリオン氏が死んだと云ふ評判がバリの市で擴まりました。そこで御本人のフラムマリオンは、南海岸の避塞地から、早速、一書をバリの新聞社に贈りました。其の譯を左に。

### 記者様

私は、なが年の因縁を持つてゐる御紙に、病氣で死んだかのやうな記事を見ました。讀者たちの中には、大へん心配して、其の眞疑をわざ／＼問ひ合したりせられます。しかし私は、目下、病氣でも何でもありません。毎年の例として、冬になれば、バリよりも氣候の好い當地に移つて來て、日々十時間も仕事をします。

天文家といふものは、いつも／＼日や星をかくす雲霧を避けて、晴れた空を選ぶ權利があるといふものじやありませんか。

右、どうぞ讀者たちに御傳へ下さい。

敬具

一九二四、一二、三〇  
モンテ・カローにて

C・フラムマリオン

## 天文學會近狀

### 〇ヘイフォード

#### 地球新測定法案出者

【シカゴ十日發】國際地球測定の新測定案出者たるジョン・エフ・ヘイフォード氏十日シカゴで突然死去した、氏の新測定法は最近國際的標準測定として學界に承認せられ、曩にマドリッドに開催せられたる國際測量物理學聯合會においても、氏の新測定法よりたる地球直徑、兩極間において七、九二六、六七八哩、赤道上において七、八九九、九六四哩を以て正確なものとしこれを採擇した。(大阪毎日)

○東京帝國大學天文學教授早乙女清房氏は一月下旬歸朝せられた。

○東北帝國大學天文學助教授松隈健彦氏は二月上旬天文學研究の爲め英國に向け出發せられた。

### 〇岡山支部二月通信

一、觀測會 十日午後二時から岡山市伊島小學校で、黒點觀測會を開催した。

三八

二、天界研究會 十四午後七時から宮原幹事宅で開催。

三、例會 二十二日午後七時から岡山市立商業學校で開催、左記の通りの講演後、若干の天體を觀望した。

牧羊星座

水野幹事

四、講話會 熱心なる會員青木武臣氏の幹旋によつて二十八日午後五時から、兵庫縣赤穂郡相生小學校で講話會が催され、水野幹事臨席星座について講話をなし、引續いて實地に星座を指示し、三時望遠鏡で若干の天體を觀測した。

五、家庭宣傳 七日淺口郡倉光町佐藤一夫氏宅、十四日岡山市小林茂氏宅、十一日、十五日岡山市長宅。

### 〇記事

上諏訪河西氏の註文せる六時半反射望遠鏡は、エリソン氏の來信によれば鏡は五十四吋、焦點極めて良好同氏作最良の一つなる由三百倍にて完全なる量像を得、器械部はペーカーにて製作一月中、完全にせるばすにて價格は四四ポンド、極めて完全なる附屬品付き。

編纂後記

春である。地上の花が、次第に咲き揃うて来る様に、天上の花に親しむに快き宵々が、訪れて来た。花が降る。そのやうに、毎夜天上からは美しい星の光が降る。風に又夕べに鶯がなく。吉田の山に又相國寺の森に、その様に又夕べの空からは星のかなでる旋律がわく。

そして我が『天界』も地上の花や天上の星のやうに充實した讀物がみちみちて來た。山本理學士の歸朝は我が日本の天文學の民衆化に多大の貢獻をもたらず事は言ふまでもない。彼は熱烈なる愛國者となつて歸つて來た。彼の決心は固い。『愛する祖國の人々を煌な智識と高尚な趣味とに導く事に全力を盡したい』と。又彼は言ふ。『天界は各國の如何なる通俗の科學雜誌にも、その内容に於て劣らない』と。

過去二年が天界の編纂者はその編纂難に苦しんだ。然し、今度編纂難の爲めに、苦しむ事はないであらう。世界天文学に於ける新発見、新卓説、日夜長足に進歩して行く天文学界の現状は、日本に於ける如何なる科學雜誌よりも、早く、「天界」紙上に於て紹介せられるであらう。

五月號より編輯主任は山本理學士の手に移る。勿論荒木理學士もそれに手傳ふ事は言ふまでもない。

會費の集まらない事は、今日非常に會計の苦んで居る所である。然し未納會員に對しては在來非常な紳士的態度をさつて、あまり幾回も催促しなかつた。然しこの際、會員の整理をしたいと思ふ。過日來、未納の會員諸君に對して郵便物を送つておいた。若し退會希望の方は是非御一報下さる様に願ひたい。我々は健全なる眞摯なる會を作りたいのである。

天文同好會

[illegible]

# 萬有三吋天體望遠鏡

## 天界の神秘

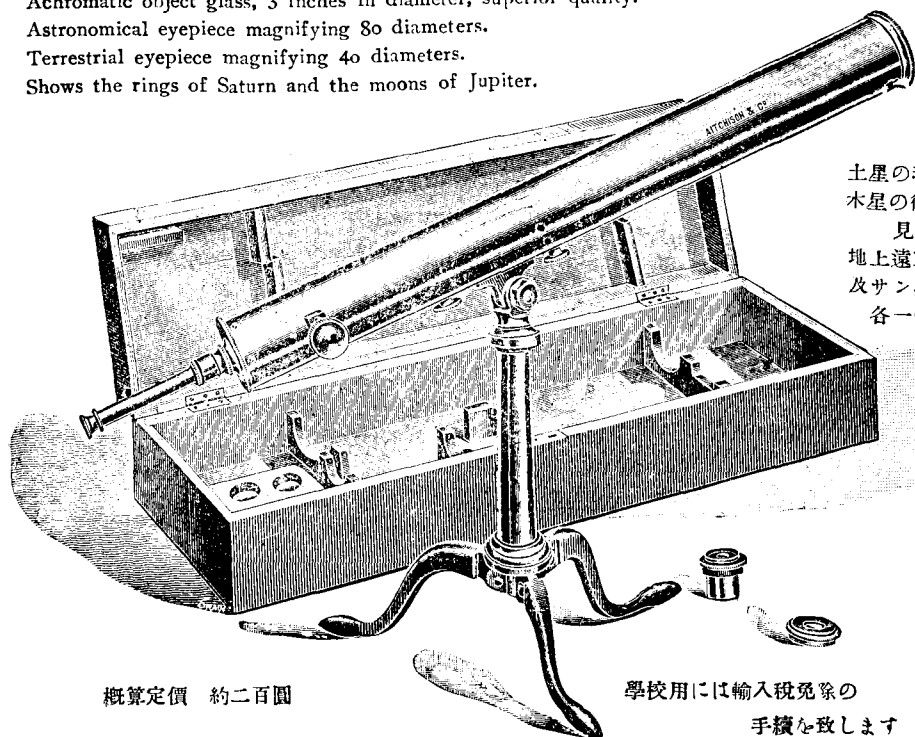
宇宙建築の機密は  
吾人の探究を待つて居ります

いざ

## 天界旅行に登りませう

萬有の生氣に觸るるために  
萬有望遠鏡を持つて

Solid brass body, 3ft. 6 inches in length.  
Achromatic object glass, 3 inches in diameter, superior quality.  
Astronomical eyepiece magnifying 80 diameters.  
Terrestrial eyepiece magnifying 40 diameters.  
Shows the rings of Saturn and the moons of Jupiter.



土星の環  
木星の衛星  
見えます  
地上遠望レンズ  
及サンガラス  
各一個附屬す

概算定價 約二百圓

學校用には輸入税免條の  
手續を致します

“UNIVERSAL”

3-INCH ASTRONOMICAL TELESCOPE

英國エチソン會社特製

日本代表

近江セールズ株式會社

近江八幡町